

施策評価・進捗管理調書(内部評価結果)

第2次総合計画

基本方針(政策)	2	京丹後ならではの観光・交流で極上のふるさとをつくります
計画項目(施策)	5	「スポーツ観光」による交流と経済の活性化の推進
＜施策分野＞		＜スポーツ＞

所管部局	所管部局長の氏名
市民部	石嶋 政博
商工観光部	新井 清宏

1. 総合計画で掲げている目的など PLAN

施策の目的	本市の豊かな自然環境やスポーツ施設等、地域資源を活かしたスポーツイベントの開催を通じ、さまざまな交流を促進し、全国からの観光誘客を図ります。
施策方針(めざす姿)	スポーツイベントを通じた市内経済の好循環を第一に、地域内、他地域の人々との交流が活発化し、年間を通じて地域のにぎわいや活性化が図られるまちづくりをめざし、地域総ぐるみによる多様な企画の実施や、その展開に向けた環境整備、体制整備に取り組みます。

【参考】施策に関連する個別計画

計画名称	計画概要	策定年月	計画期間	備考
京丹後市新経済戦略	市内企業の経営安定・成長発展への支援、企業立地の推進など、商工業の振興を総合的に推進するための経済戦略。「第1次京丹後市総合戦略・後期基本計画」における「商工業の振興」の推進を担うアクションプランとして策定。	平成25年9月	平成25年度～	
第2次京丹後市観光振興計画	第1次計画の検証と見直しを行うことにより、これらの諸課題について対応し、観光立市の実現を目指すべく第2次計画を策定。市、観光関係団体、観光事業者、市民などが観光立市の実現という共通の目標に向かって、それぞれの立場で取り組むものとして位置づけ。	平成25年6月	平成25年度～平成29年度	
京丹後市スポーツ推進計画	年齢や性別、障害等を問わず、広く市民がその適性やライフステージに応じてスポーツに参画できるよう、中長期的な展望に立った「京丹後市スポーツ推進計画」を策定するもの	平成26年3月	平成26年度～平成29年度	

2. 行政の主な取組と構成事務事業一覧 DO CHECK

行政の主な取り組み ↓			予算額(単位:千円)		事務事業の概要					評価結果	
			H26決算額	H27予算額 (一般財源)	根拠 法令	財政 負担	単独 事業	事業 種別	施策 貢献度	今後の 方向性	
① スポーツイベントによる地域の活性化											
○ スポーツイベントを通じて他地域の人々との交流を呼び起こし、異なる国々や地域間の相互理解が深まり、年中にぎわう地域の活性化をめざした取り組みを推進します。											
○ 地域の観光資源を活かした魅力あるスポーツイベントの誘致・支援を積極的に行い、交流人口の増加を推進します。											
1	丹後半島駅伝大会開催事業	丹後市民局	544	632 (282)	なし	他	含む	サー ビス	A	現状維持	
府内市町村職員による駅伝大会の運営経費(参加チーム数:58チーム、市内宿泊者数555人)											
2	スポーツイベント推進事業【取組③にも該当】	スポーツ観光・交流課	10,075	11,617 (8,917)	市規定	府・一部	含む	サー ビス	A	現状維持	
「歴史街道丹後100kmウルトラマソン」等スポーツイベントの開催支援											
3	丹後半島ラリー開催支援事業	スポーツ観光・交流課	887		市規定	単費	○	サー ビス	A		
全日本ラリー選手権の丹後での開催を支援(出走台数:65台、ギャラリーステージ観客:2,300人)											
4	日本一の砂浜海岸づくり推進事業【再掲】【施策4【観光】にも該当】	スポーツ観光・交流課	74,745	19,592 (16,392)	市規定	府・一部	含む	サー ビス	A	現状維持	
第1回サンセットビーチランin京丹後を開催(参加者:約350人)等											
② スポーツに親しめる環境整備の充実											
○ スポーツイベントや合宿等による誘客拡大のため、施設の整備・充実を図ります。											
○ 地域の観光資源の保全・整備の促進に努めます。											
③ スポーツツーリズム推進体制の充実											
○ 各種スポーツイベントの運営を支える支援体制の構築と、ボランティアの養成を図ります。											
○ スポーツイベントの情報発信と旅行商品化を推進し、全国から観光客の誘致を図ります。											
○ スポーツへの市民理解と関心を喚起し、スポーツに親しむ気運の醸成をはじめ、スポーツ分野における新たな観光・交流人口の拡大を図るため、スポーツ広報誌の発行により情報の発信を行います。											
5	スポーツのまちづくり情報発信事業	スポーツ観光・交流課	5,772	5,809 (5,809)	市規定	他	含む	サー ビス	A	現状維持	
スポーツ広報紙「京たんごスポーツ」の発行(6回、各22,000部)											
6	スポーツイベント推進事業【再掲】【取組①にも該当】	スポーツ観光・交流課	10,075	11,617 (8,917)	市規定	府・一部	含む	サー ビス	A	現状維持	
「歴史街道丹後100kmウルトラマソン」等スポーツイベントの開催支援											
			計	17,278 (15,008)							

※ 合計金額には再掲事業を含んでいません。
※ 2と3の事務事業は、平成27年度当初予算において統合され1つの事業となっていることから、H27予算額及び今後の方向性(施策評価)欄を結合表示しています。

【参考】総合計画で掲げている市民等の役割

市民等の役割	① 夢と感動をもたらすスポーツイベントを観戦し、応援します。(観る)
	② スポーツイベントに参加します。(する)
	③ ボランティアとして参加しスポーツイベントを運営します。(支える)

【参考】個別計画で掲げている目標値

指標名	説明・備考	単位	計画作成時		実績値(現状)		目標値	
				年度		年度		年度
第2次京丹後市観光振興計画								
年間観光入込客数		万人	175	H23	173	H26	200	H29
年間宿泊客数		万人	35	H23	35	H26	45	H29
年間外国人宿泊客数		人	905	H23	1,402	H26	5,000	H29
京丹後市スポーツ推進計画								
成人の週1回以上のスポーツ実施率	国の目標は65.0%	%	21.6	H24	21.6	H24	65.0	H29
京都府民総合体育大会入賞競技数		競技	6	H24	6	H26	10	H29
公共スポーツ施設の利用回数		回	11,253	H24	13,886	H26	13,000	H29
スポーツに関するボランティア登録者数		人	-	H24	-	H26	1,000	H29

3. 総合計画で掲げている施策方針(めざす姿)とめざす目標値

施策方針(めざす姿)	スポーツイベントを通じた市内経済の好循環を第一に、地域内、他地域の人々との交流が活発化し、年間を通じて地域のにぎわいや活性化が図られるまちづくりをめざし、地域総ぐるみによる多様な企画の実施や、その展開に向けた環境整備、体制整備に取り組みます。							
めざす目標値	指標名	単位	計画作成時		実績値(現状)		目標値	
			年度		年度		年度	
	スポーツイベント参加者数	人	12,000	H26	11,000	H26	18,600	H36
	スポーツイベント外国人参加者数	人	20	H26	15	H26	60	H36
	経済波及効果(観光庁MICEの経済波及効果測定による)	億円	11.8	H26	10.8	H26	18.3	H36

4. 施策方針(めざす姿)に対する現状評価 **CHECK**

施策方針(めざす姿)に対する主な成果(アウトカム)	施策方針(めざす姿)の達成に向けての課題
丹後ウルトラマラソンへの参加ランナーは年々増加して平成26年には3,300人を超え、全国屈指の大会となったほか、砂浜を活用したビーチスポーツを開催することで、本市来訪への新たな動機付けとしてスポーツイベントを発信し、新たな観光誘客を図った。	市内経済の好循環化を一層図るため、スポーツイベントで市内宿泊を喚起するための工夫、またスポーツイベントを支える仕組みづくりが必要。

5. 施策の進捗状況の評価[施策方針(めざす姿)の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか] **CHECK**

進捗状況区分	評価	理由
◎ 予定以上に進んでいる	▲	新たなスポーツイベントによる誘客は予定通り進んでいるものの、スポーツイベントを市民みんなで支える仕組みづくりを具現化する必要がある。 また、めざす目標値に掲げる指標について、平成26年度の実績が目標値に対して低い状況にある。
○ 予定どおり進んでいる		
▲ 少し遅れている		
× 大幅に遅れている		

6. 今後の施策展開と歳出抑制の考え方(平成28～30年度までの3か年の主な取組) **ACT**

区分	No.	具体的内容	説明(特定財源名、補完・代替措置等)
施策展開の考え方	1	観光誘客と地域経済の好循環化のため、スポーツイベント推進事業を充実する。	
	2	宿泊需要を増やすため、スポーツイベントの開催日程や開催前後の催しを工夫する。	
	3	スポーツイベントの継続可能な運営体制の確立に向け、イベント開催時のボランティアの体制(スポーツボランティア制度)づくりを進める。	
歳出抑制(歳入確保)の考え方			

予算科目	02総務費	01総務管理費	10地域振興費	03丹後半島駅伝大会開催事業			
細事業名	01 丹後半島駅伝大会開催事業					決算書	P.102
総合計画	基本方針	I 交流経済都市		計画項目	⑤ 観光の振興		
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②－①)	執行率	(参考) 当初予算額	
544千円		649千円		105千円	83.8 %	649千円	
目的	京都府内市町村職員の健康増進、元気回復と相互の連携を培うとともに、府民スポーツの発展と地域振興に寄与することを目的に実施する。						
主要な事務・事業及び成果の概要	本大会は、京都府市町村職員厚生会に加入する京都府内市町村等職員による駅伝大会。丹後町域6区間（18.5km）のコースに58チームが参加した。本大会により選手・役員等、合わせて555人が京丹後市内に宿泊した。（平成26年11月30日開催）						
	○報償費					475千円	
	・報償金（競技役員協力謝金）					172千円	
	・報償物品（参加賞品等）					303千円	
	○需用費					29千円	
	・消耗品費（豚汁容器代他）					27千円	
	・燃料費（プロパンガス代）					2千円	
	○使用料及び賃借料					40千円	
	・スタート地点・各中継所（土地家屋借上料）						
	※ 過去の大会の実績（単位：チーム、人）						
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
参加チーム	53	53	54	58	56	63	58
宿泊者数	535	517	559	561	533	621	555
主な財源	諸収入 丹後半島駅伝大会協力金					312千円	
評価・課題等	○本大会の開催に伴い、選手・役員他の宿泊等によって地域経済への波及効果と地域活性化に寄与できた。 ○廃業等により宿泊業者数が減少する等、宿舎の確保が困難になってきている。 ○実施主体である京都府市町村職員厚生会をはじめ、行政、市民、観光業者が一体的になって事業を進める等、協働を進める必要がある。						
事業所管課		市民部／丹後市民局					

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	10ｽﾎﾟｰﾂのまちづくり推進事業	
細事業名	02 ｽﾎﾟｰﾂｲﾍﾞﾝﾄ推進事業				決算書 P.268
総合計画	基本方針	Ⅰ 交流経済都市		計画項目	⑤ 観光の振興
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②－①)	執行率
10,075千円		10,454千円		379千円	96.3 %
				(参考) 当初予算額 11,140千円	
目的	本市で様々なスポーツイベントを開催することにより交流人口の増加を図るとともに、大会を通じて全国へ本市の魅力をPRをする。				
主要な事務・事業及び成果の概要	○報償費				292 千円
	スポーツボランティア講演会講師謝金				
	○旅費				31 千円
	会議出張旅費				
	○需用費				10 千円
	事務消耗品				
	○ 2014京丹後市ドラゴンカヌー選手権大会				1,800 千円
	開催日：8月3日（日）				
	・ドラゴンカヌー大会補助金				1,800 千円
	・参加クルー 92チーム 来場者数：約3,500人				
○ 2014歴史街道丹後100kmウルトラマラソン				4,991 千円	
開催日：9月14日（日）					
・丹後100kmウルトラマラソン補助金				4,458 千円	
・参加者送迎用バス運転委託料				533 千円	
・参加者数 3,358名					
○ 丹後大学駅伝（第76回関西学生対校駅伝競走大会）				940 千円	
開催日：11月22日（土）					
・丹後大学駅伝後援会負担金				900 千円	
・有料道路通行料、公用車燃料費				40 千円	
・参加校 20校					
○臨時職員経費				2,011 千円	
賃金、各種保険料（4月～11月）					
主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金			200千円
評価・課題等	○スポーツイベントを開催し、交流人口の増大と京丹後市の魅力を全国に発信することができた。 ○スポーツイベントを支える仕組みづくりを構築する必要がある。				
事業所管課		商工観光部／スポーツ観光・交流課			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	04観光のまちづくり推進事業	
細事業名	07 丹後半島リ-開催支援事業			決算書	P.266
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
887千円		1,182千円	295千円	75.0 %	1,182千円
目的	全日本ラリー選手権の開催を支援し、新たな観光客誘致を図るための宣伝活動の場とする。				
主要な 事業・ 事業 及び 成果 の 概要	全日本ラリー選手権ならではの迫力ある大会が丹後で開催されたことにより、新たな観光客の誘致を図ることができた。 ○ 需用費 消耗品、水道料金 5 千円 ○ 役務費 FMたんご広告料、水道開栓手数料 110 千円 ○ 委託料 会場設営委託料（丹後文化会館駐車場） 772 千円 大会開催日：平成26年8月29日～8月31日 出走台数：65台 ギャラリーステージ（丹後あじわいの郷）観客約2,300人				
主な 財源					
評価・ 課題 等	市外から多数の観戦客と、延べ800人を超える宿泊があるなど、交流人口の拡大、宿泊、食事、土産代などによる地域経済への波及効果があった。				
事業所管課		商工観光部／スポーツ観光・交流課			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	12海の京都推進事業	
細事業名	03 日本一の砂浜海岸づくり推進事業				決算書 P.268
総合計画	基本方針	I 交流経済都市		計画項目	⑤ 観光の振興
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
74,745千円		180,390千円		105,645千円	41.4 % 18,115千円
目的	年間を通じて賑わう日本一の砂浜海岸づくりのため、美しい砂浜海岸を保全するとともに、ビーチスポーツ等の活用を推進し、交流人口の増加と本市の活性化を図る。				
主要な 事務・事業 及び成果の 概要	○日本一の砂浜海岸づくり実行推進会議 191 千円 旅費、有料道路通行料等 191 千円 ○小天桥海岸から浜詰海岸遊歩道整備 64,122 千円 植生調査委託 1,987 千円 遊歩道堆積砂除去工事 1,264 千円 遊歩道測量設計委託（小天桥から箱石） 6,281 千円 遊歩道整備工事（小天桥から箱石） 54,590 千円 ○砂浜海岸の保全事業 5,803 千円 ビーチ斉クリーン作戦 610 千円 開催日：6月22日（日） 参加者数：約300人 海水浴場清掃美化業務委託 1,937 千円 海岸清掃重機借上 2,357 千円 流木撤去工事（葛野） 899 千円 ○砂浜海岸の活用事業 4,579 千円 第1回サンセットビーチランin京丹後 2,787 千円 開催日：6月28日（土） 参加者数：約350人 ビーチのにぎわい創出事業委託料 972 千円 日本の美しい白砂海岸調査業務委託料 297 千円 アジアビーチゲームズ視察 523 千円 視察日：平成26年11月13日～11月17日 視察場所：タイ王国・プーケット 視察人数：2人 ○（一社）ウォーターフロント協会会費 【担当：観光振興課】 50 千円				
主な財源	府補 ｽﾎｰﾂ観光聖地づくり事業補助金 3,000千円 府補 未来づくり交付金（日本一の砂浜海岸づくり推進事業） 6,600千円 繰入金 ふるさと応援基金繰入金 2,650千円 市債 海岸遊歩道整備事業債（合併特例債） 55,000千円				
評価・課題等	○ビーチ斉クリーン作戦をはじめ市民一体となった砂浜海岸の保全活動を推進できた。 ○サンセットビーチランを初開催して全国から約350人の参加者を集め、砂浜海岸の賑わいづくりを推進できた。 ○小天桥から箱石海岸への遊歩道整備を進め、砂浜海岸活用のための環境整備を推進できた。 ○さらにビーチを活用し、賑わう浜辺づくりに取り組む必要がある。				
事業所管課		商工観光部／スポーツ観光・交流課			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	10ｽﾎﾟｰﾂのまちづくり推進事業	
細事業名	01 ｽﾎﾟｰﾂのまちづくり情報発信事業			決算書	P.268
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 ②－①	執行率	(参考) 当初予算額
5,772千円		5,889千円	117千円	98.0 %	5,889千円
目的	スポーツ広報誌「京たんごスポーツ」を発行し、スポーツを活用した観光誘客と地域経済の好循環化を図る。				
主要な 事業及び 成果の 概要	スポーツ広報誌「京たんごスポーツ」の発行 ○旅費 取材等旅費 12 千円 ○需用費 消耗品費（事務用品） 16 千円 ○役務費 通信運搬費（アンケート郵送料） 17 千円 ○委託料 スポーツ観光・交流のまちづくり情報誌制作委託料 5,727 千円 ┌ 隔月発行 └ タブロイド判、4色カラー刷 22,000部×6回 - 市内小・中・高等学校、KTR主要駅、観光事業所等に配架				
主な 財源	諸収入 地方公共団体ｽﾎﾟｰﾂ活動助成金				3,744千円
評価・ 課題等	○読者アンケートを基に掲載内容等の精査を行い、より魅力的な紙面づくりを行うことができた。 ○市外向けの大会情報、観光情報を織り交ぜて発信するなど、さらなる観光・交流人口の増につながる紙面づくりを図る必要がある。				
事業所管課		商工観光部／スポーツ観光・交流課			